



熊谷知事の予算編成に注目 千葉県議会2月定例県議会開会中

みなさま、こんにちは。立憲民主党・千葉県議会議員 松戸市選出の安藤じゅん子です。現在、県議会が開かれています。熊谷知事になってはじめての予算議会となります。開会中の千葉県議会2月定例会をぜひご注目ください。

また来年度は任期最後の年に当たります。引き続き県政発展のため、多様な県民の声が届く千葉県政実現のため尽力してまいります。ぜひお気軽にご意見、ご要望お寄せください。

2021年9月議会にて一般質問に登壇しました

千葉県議会において、議員が一般質問に登壇できる機会は年に1度となっています。今年度の安藤じゅん子の登壇機会は9月議会でした。9月29日に一般質問に登壇し、新型コロナウイルス感染症対策や児童養護、教育問題等について質問しました。

10項目の質問のうち、3項目の質問と答弁を抜粋して紹介いたします。

新型コロナウイルス感染症対策について

● 妊婦へのフォローアップの拡充を！

安藤質問 妊婦が新型コロナに感染した場合のフォローアップ体制はどのようになっているのでしょうか？

熊谷知事 妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合には、かかりつけ医に、可能な限り対面で診察し、入院の必要性の判断をいただくよう要請しています。

また、自宅療養となった場合には、血中酸素飽和度を測定できるパルスオキシメーターに加え、必要に応じて胎児の心拍数等を測定できる遠隔モニタリング機器を貸し出し、かかりつけ医及び周産期母子医療センターが、母子の状態をフォローアップすることとなっています。



県としては、今後も、千葉県産科婦人科医学会などと連携し、かかりつけ医などによるフォローアップ体制を強化するとともに、入院が必要となった場合の受入体制のさらなる充実に努めてまいります。

安藤要望 妊産婦が赤ちゃんを安心して産み育てられる医療、相談支援体制を整備し、コロナ感染後も子どもたちからお年寄りまで、すべての世代が後遺症などへの不安を抱くことなく過ごせ、適切な医療につながるよう体制や相談支援窓口の早期整備、拡充を強く求めます。

● 子どもの感染や学校の休校などで保護者が休業した場合の助成金制度をしっかりと周知してほしい

安藤質問 再開が予定されている国の小学校休業等対応助成金・支援金について、県はどのように周知していくのですか？

商工労働部長 小学校休業等対応助成金・支援金は、子どもの新型コロナウイルス感染や学校の休校などにより、やむを得ず仕事を休まざるをえない保護者の方々が、特別な休暇を取得できるように支援する国の制度であり、この助成金は、雇用主だけではなく保護者等の御本人から直接申請することもできます。

県としては、雇用主のみならず保護者等の方々にも本制度を有効に活用していただけますよう、ホームページや新聞、メールマガジンなどを通じて幅広く広報するほか、経済団体や市町村等と連携して制度の周知に努めてまいります。

安藤要望 学校休校等により、休業された働く子育て世代への支援としては、県として、国が再開を予定している休業補償制度の啓発に努めていくとの答弁でした。



まさに、明日から受付が開始され、フリーランスも含めて申請ができ、申請締切は11月末です。ぜひとも、申請漏れがないように周知に努めてもらいたと思います。

すでにコロナ解雇による失業者は、非正規雇用者も含め11万人を超えているという試算が出ています。大阪市では選挙公約の学校給食無償化を、コロナ禍の子育て世代の収入不安を鑑み、前倒しで実現しています。県としても、しっかりと子ども・子育て世代への応援メッセージと具体的な支援を求めます。

● 県と市町村の連携強化と業務分担を！

安藤質問 本年2月に成立した改正感染症法を受けて市町村と事業連携を行う際、県は市町村とどのように役割分担を行うのでしょうか？

熊谷知事 自宅療養者が安心して療養できる体制を確保するため、県では9月26日現在、31市町村と覚書を締結し、市町村と連携して自宅療養者等への支援を実施しております。

市町村と連携して実施する事業については、安否確認を含む健康観察やパルスオキシメーターの配布などがありますが、各地域の感染状況等や保健所の体制等が様々であることから、役割分担について、管轄する保健所と市町村が協議をしながら、協力して事業を実施してまいります。

安藤要望 市町村と連携し、複合災害時も、県民の命を守り、クラスターを生じさせない、医療ひっ迫を招かないよう事前の対策をお願いします。合わせて、第6波に備え、基礎自治体との役割や業務分担については、早急な協議調整をお願いいたします。

教育問題について

● 学校いじめ対策組織の現状

安藤質問 学校いじめ対策組織の現状と課題についてお聞かせください。また、これまで本県で発生した重大事態の調査・対処、再発防止策はどうなっているのでしょうか？

教育長 学校いじめ対策組織は、全ての学校に設置され、いじめ防止に係る取り組みを推進するとともに、調査・指導等の中心的な役割を担っていますが、担任が問題を抱え込み、組織的な初期対応をとることができない等の事例もあり、課題と捉えています。

また、学校がいじめ重大事態を認知した際は、学校又は学校設置者を主体とする調査組織において、客観的な事実認定を行った上で、再発防止等に取り組みます。当該組織には、教職員の他、弁護士や学識経験者等の専門家を加えるなど、公平性や中立性の確保に努めています。

再発防止にあたっては、これまでの事例を踏まえ、初期段階から組織で対応するとともに、調査状況や対応方針等について、適宜、保護者と共通理解を図ることが重要であると捉えており、研修会等で各学校に伝えているところです。

● ICTを活用した自殺防止対策の取り組み

安藤質問 県教育委員会におけるICTを活用した自殺防止対策の取り組みはどうなっているのでしょうか？

教育長 国の調査によると、児童生徒の自殺者数は、近年、増加傾向にあり、特に高校生の増加が顕著となっていることから、高校生の自殺予防対策は喫緊の課題であると認識しています。

県教育委員会では、本年度、千葉大学の協力を得て、全県立高校生を対象に、生徒のスマートフォン等を活用してストレスチェックを行い、可視化されたデータにより生徒のストレス状態を把握する取り組みを実施しています。

高いストレス状態の生徒を把握した場合は、学校としてどのように対応すべきかについて精神科医から助言を受けることができます。こうした取り組みにより、学校が医療の協力を得て、早期に対策を講じることで、高校生の自殺を未然に防止するよう努めているところです。



盗撮防止について

● 県内の盗撮事件の検挙状況

安藤質問 千葉県迷惑防止条例が改正され約1年が経過していますが、改正後の盗撮事件の検挙状況はどうなっているのでしょうか？

警察本部長 本県のいわゆる迷惑防止条例につきましては、令和2年7月1日、その一部を改正する条例が施行され、盗撮行為に関しましては「明文化」、「規制場所拡大」、「罰則強化」がなされております。

施行後1年間における盗撮行為の検挙総数は193件であり、前年同期と比較して85件の増加となっております。

検挙総数193件のうち、改正により拡大した規制場所における検挙件数は65件であり、規制場所拡大が件数増加の一因と認識しております。

● 盗撮被害撲滅に向けた抑止対策

安藤質問 盗撮被害撲滅に向けての抑止対策はどうなっていますか？

警察本部長 県警においては、ホームページやSNSなどの各種広報媒体を活用して、盗撮被害の発生状況や被害防止に資する留意事項等について情報発信に努めております。

また、県警女性職員で構成する、よくし隊レディ「あおぼーし」を女性の多い職場や学校に派遣して、盗撮被害に遭わないための防犯講話等を行うとともに、盗撮への注意を喚起するステッカー等を作成し、広報啓発を実施しているところであります。

県警といたしましては、引き続き、盗撮行為について厳正な取締りを推進するとともに、被害防止に向けた各種取り組みを推進してまいりたいと考えております。

その他以下の課題について質疑しました。

- ・児童相談所一時保護所の定員超過問題について
- ・千葉県DV防止・被害者支援基本計画について
- ・パートナーシップ宣誓制度について
- ・行政のデジタル化について
- ・グリーンボンドの発行について
- ・選挙の啓発について
- ・パワーハラスメントのない職場環境づくりについて

～視察等の主な活動～ 現場を見て、声を聴き、県政へ生かします

- ・船橋市教育委員会（シニアのスマホ支援）
- ・千葉県立保健医療大学（施設視察）
- ・松戸市立松戸高校（教育活動全般）
- ・千葉県立児童相談所・一時保護所（施設視察）
- ・柏市大津ヶ丘中学校（部活動の外部委託）
- ・原発事故処理水海洋放出勉強会
- ・千葉県立美術館（取り組み視察）
- ・自治体病院経営研修会
- ・千葉県総合スポーツセンター（改修工事視察）
- ・生活保護のしおり改善プロジェクト
- ・千葉県拉致議連（大会参加）
- ・知事要望（生理の貧困対策）
- ・臨時医療施設（新型コロナ対策）



ほか

プロフィール

安藤じゅん子（立憲民主党千葉県議会議員 松戸市選出）

1976年5月29日生まれ、松戸市立小中学校卒業後、共立女子高校・早稲田大学社会科学部卒業。出版社営業を経て2010年より松戸市議会議員。2015年より千葉県議会議員（現在2期目）。文教常任委員会委員。立憲民主・千葉民主の会 総務会。

FAX: 050-3488-7708 Eメール: contact@andojunko.net

ホームページ

<https://andojunko.net/>

ツイッター

<https://twitter.com/andojunko>

Facebook ページ

「安藤淳子と少子化・子育てを考える会」

<https://www.facebook.com/andojunko0529/>

